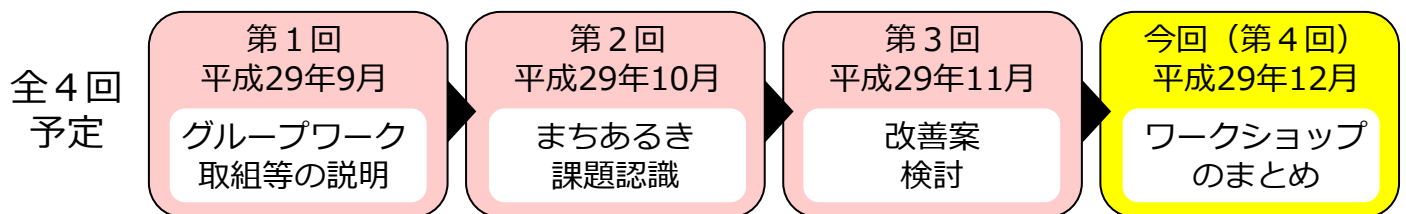


●市民ワークショップを開催しました。

- ◆開催日時 平成29年12月2日（土）午後1時～午後2時30分
- ◆参加者 17名
- ◆第4回テーマ 「土小学校のリニューアルへ向けて」

本市では、地域とともにある学校づくりを目指し、土小学校をモデル校として、これからの学校施設のあり方、土小学校の将来について話し合うワークショップを全4回にかけて開催しました。

最終回となる今回のワークショップでは、前回（第3回）で平面図や配置図をもとに検討した土小学校の改善案について、重要だと思う要素の絞り込みを行い、それぞれの立場から意見を発表しました。



●第4回の主なプログラム

1. 意見カード記入

前回までに検討した小学校の改善案について、重要だと思う要素を2つ選んで記入する。

2. 発表

参加者それぞれの立場から、2つ選んだ重要だと思う理由、個人の想いについて、発表する。

3. まとめ

ファシリテーターにより、全4回を通したワークショップのまとめを行う。

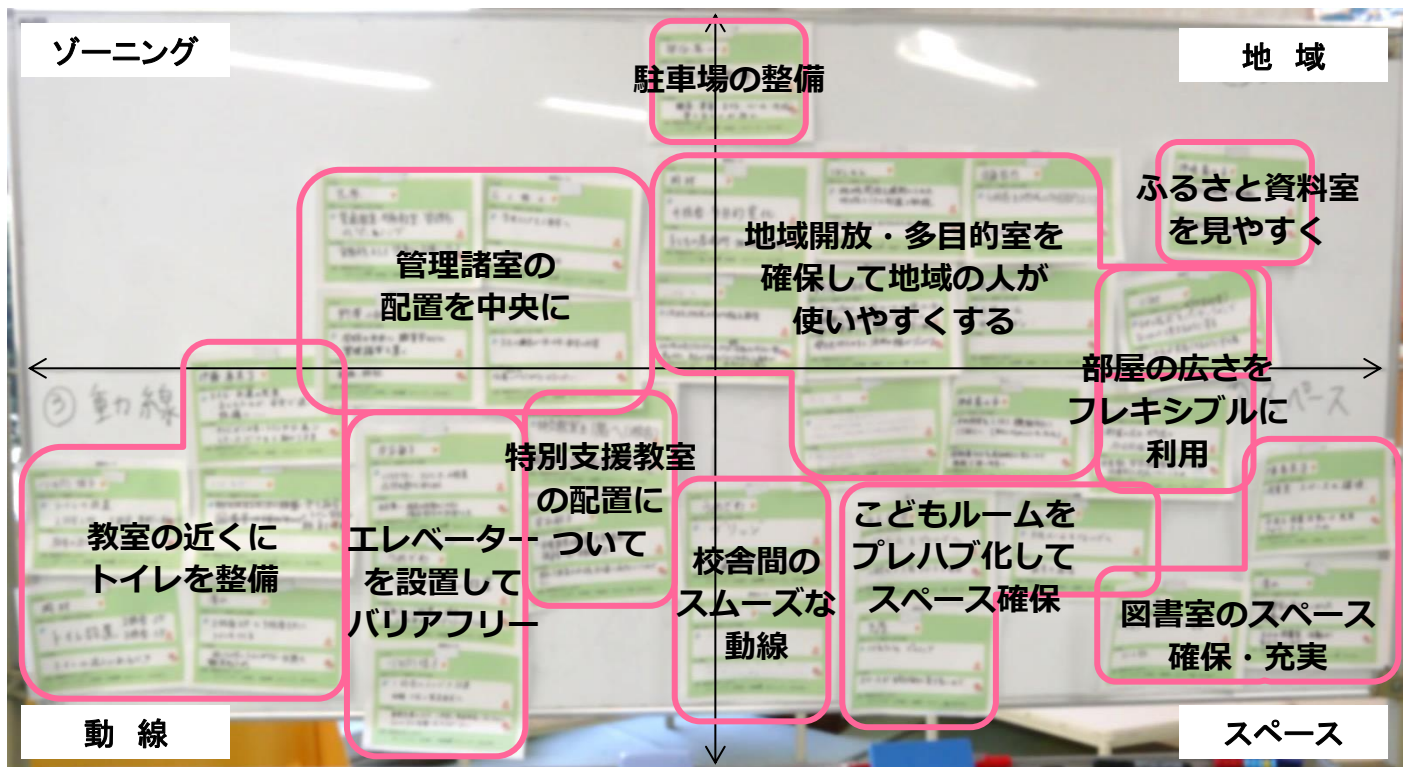
意見カード記入～発表：改善案を比較しながら、最も重要だと思う要素を考える

<主な意見とその理由>

- ① 管理諸室等を学校の中心に配置する
・児童の指導上の観点などを考えた配置に。
- ② 教室の近くにトイレを整備する
・児童のことを考えると、教室の近くにトイレを設置してほしい。
- ③ エレベーターの設置、校舎間のスムーズな動線確保
・バリアフリーや動線の改善により、校舎のスペース活用の幅が広がる。
- ④ 図書室の確保・充実
・図書室は土小学校の魅力の一つであるので、今後も充実させていきたい。
- ⑤ 地域開放・多目的室の確保
・地域と学校で支え合い、地域コミュニティを盛り上げていきたい。



発表：意見カード全34枚（17人×2枚）



●ファシリテーターのまとめ



- ・参加者の方の学校に対する真剣な思いが伝わってきた。
- ・全4回を通して、改善のポイント、実現への方向性が見えてきたように思う。
- ・動線について意見が集まったのはこの小学校特有の課題であると思うので考えていく必要がある。
- ・地域開放について意見が集まったのも、土小学校の特徴である。地域からの要望が、学校と地域の関係性の構築につながっていく。
- ・土小学校以外の学校についても、学校やその地域により特徴や思いに違いがあるので、背景を踏まえた上で整備をしなければならない。

全4回のワークショップ内容は、年始に土小学校で行われる校内書き初め展で展示する予定です。

●今後の流れ

今回のワークショップで皆様からいただいた意見を反映しながら、今後も皆様と共により良い学校づくりを目指して来年度以降の土小学校の長寿命化改良事業につなげていきます。

また、皆様からいただいた意見を市内学校施設の長寿命化改良計画の基本方針に反映し、他の市内小中学校についても学習環境の向上の実現に向けた学校施設整備を進めていきます。

↓	H29年度	土小学校ワークショップ、庁内の検討委員会などでの意見を抽出，集約 土小学校の長寿命化改良計画基本方針を策定
	H30年度	土小学校の長寿命化改良計画の実施設計
	H31・32年度	土小学校の長寿命化改良工事実施
	H33年度以降	市内小中学校の長寿命化改良工事へ